

「LGBTに関する職員の意識アンケート」実施結果概要

1 アンケートについて

(1) 目的

「LGBTを知りサポートするガイドライン」を作成するために、職員の意識等を調査した。

(2) 期間 平成30年1月25日(木)から2月2日(金)まで 9日間

(学校は、1月26日(金)から2月6日(火)まで)

(3) 対象者 全職員

(4) 回答者数 2,364人

(5) 回答者属性

区分	人数	割合
管理職	359人	15%
非管理職	2,002人	85%
無記入	3人	—

年代	人数	割合
10・20代	533人	23%
30代	601人	25%
40代	461人	19%
50代	607人	26%
60代	134人	6%
未回答	28人	1%

2 アンケート結果(抜粋)

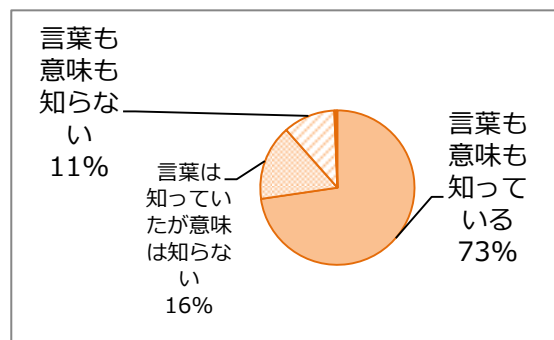
- あなたは、「LGBT」「性的少数者」という言葉や意味を知っていましたか。

選択肢	回答者数	割合
言葉も意味も知っている	1,718	73%
言葉は知っていたが意味は知らない	373	16%
言葉も意味も知らない	258	11%
その他	9	0%
未記入	6	0%

【主な意見】

○聞いたことはあるが、正確な意味は知らない。

○意味はおおよそ知っていたが、言葉は曖昧にしかわかっていなかった。



- 学校や職場内の方がLGBTだった場合、あなたはこれまでと変わりなく接することができますか。

選択肢	回答者数	割合
できる	1,334	56%
わからない	949	40%
できない	70	3%
未記入	11	0%

【主な意見】

<できる>

○実際に身近にいたため。／仕事には関係ないため。

<わからない>

○身近にいないため、分からない。

<できない>

○どう接したらよいか分からない。

